

附属病院／薬剤部

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	政田 幹夫	平成6年5月－平成26年12月
講師	中村 敏明	平成20年4月－

2. 研究概要

● 研究概要

薬剤部では、適正な薬物療法に貢献することを目的に様々な観点から研究している。例えば、個々の症例に最適な投与設計を導き出す薬物体内動態研究や、集積された臨床情報から薬剤疫学的手法を用いて、有効性・安全性を評価し、個々の適正使用情報をフィードバックするなど、個から集団へ、逆に集団から個へ、あるいは臨床から基礎へ、基礎から臨床へと幅広い研究実績を残している。特に、癌や感染症領域においては、チーム医療の中でそれぞれの専門薬剤師が中心となり、現在の高度に発展し多様化した薬物療法に安全性・有効性の科学的根拠を付加している。また、医療経済の観点から後発医薬品の使用が促進されているが、医療の質を低下させることなく後発医薬品を導入するため、その品質・安全性や医薬品情報に関する評価研究も行っている。

● キーワード

薬学一般，薬物体内動態，薬剤疫学，医薬品情報，医薬品の品質管理、製剤開発

● 特色等

医薬品適正使用の実践に必要な情報を、薬物動態ならびに薬剤疫学の観点から構築している。薬剤部は病院において全診療科と密接に関連しており、臨床における薬物療法の有効性・安全性に関する種々の情報が入手可能であり、臨床の問題点に科学的なデータを付加し、適正使用情報としてフィードバックしている。さらに、診療情報からの副作用の自動検出システムを構築することで医薬品の適正使用の推進に取り組んでいる。そのため、他の診療科との共同研究も多い特徴がある。また、先進医療に積極的に取り組んでおり、薬物や代謝物の血中濃度測定や臨床試験のコーディネートならびにデータマネジメントをサポートしている。

● 本学の理念との関係

人々が健やかに暮らせるために必要な医薬品に関する薬剤疫学的調査により社会が必要としている医薬品の市販化に貢献している。

また、専門医療を実践する上での薬物療法を支える医薬品情報の評価・提供する研究を実践している。

3. 研究実績

区 分		編 数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2009～2014 年分	2014 年分	2009～2014 年分	2014 年分
和文原著論文		12	2	—————	—————
英文論文	ファーストオーサー	10	2	9.679（9.679）	2.326（2.326）
	コレスポンデイングオーサー	5	1	7.914（7.914）	2.326（2.326）

その他	7	0	13.639 (13.639)	0.000 (0.000)
合計	17	2	23.318 (23.318)	2.326 (2.326)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1457001

Yutaka Negoro, Takashi Higashi, Hiroaki Matsuoka, Kyohei Watanabe, Toshiaki Igarashi, Yuichiro Kayano, Ryoichi Yano, Toshiaki Nakamura, Mikio Masada: Variations in the Blood Phenytoin Levels during Long-Term Combined Treatment with S-1 and Phenytoin. Case Reports in Oncology, 7 (3), 656-661, 2014.09, DOI; DOI:10.1159/000368077 (症例報告)

1457002

Hitoshi Tsukamoto, Takashi Higashi, Toshiaki Nakamura, Ryoichi Yano, *Yukio Hida, *Yoko Muroi, *Satoshi Ikegaya, *Hiromichi Iwasaki, Mikio Masada: Clinical effect of a multidisciplinary team approach to the initial treatment of patients with hospital-acquired bloodstream infections at a Japanese university hospital. Am J Infect Control, 42 (9), 970-975, 2014.09, #2.326

(2) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1457003

根来 寛, 矢野良一, 渡辺享平, +萱野勇一郎, 中村 敏明, 政田 幹夫: イリノテカン塩酸塩による重篤な好中球減少の発現に及ぼす UGT1A1 遺伝子多型以外の要因. 医療薬学, 2014.08

1457004

*脇 厚生, *森 哲也, +西嶋 剣一, +本城 和義, 萱野勇一郎, 矢野 良一, +白石 浩巳, +高岡文, *清野 泰, +藤林 靖久: エンドトキシン保存検量線他施設での利用の可能性の検討. 核医学, 51 (4), 383-386, 2014.11

b. 総説

1457005

矢野 良一: がん化学療法による好中球減少症のリスクファクターに関する研究. 医療薬学, 40 (6), 317-333, 2014.06

1457006

中村 敏明, 政田 幹夫: 検査値のミカタ 血球検査値. 日経ドラッグインフォメーション, 200, 21-23, 2014.06

1457007

中村 敏明, 政田 幹夫: 検査値のミカタ 腫瘍マーカー. 日経ドラッグインフォメーション, 204, 021-023, 2014.10

c. その他研究等実績（報告書を含む）

1457008

中村 敏明, 政田 幹夫: 院外処方せんへの検査値記載で問われる保険薬局の対応. Excellent Pharmacy, 5 (26), 1-3, 2014.07

(B) 学会発表等

(1) 国内学会（全国レベル）

a. シンポジスト・パネリスト等

1457009

中村 敏明：研究と診療のギャップを埋める，医療薬学フォーラム 2014 第 22 回クリニカルファーマシーシンポジウム，今求められるリバーストランスレーショナルリサーチの実践～臨床から基礎へ、そして臨床へ～，2014. 06，ビッグサイト TFT ホール

1457010

中村 敏明：院外処方への情報提供と共有，第 17 回日本医療品情報学会 総会・学術大会，患者とくすりと薬剤師の共創的パートナーシップ構築～アドヒアランスを志向するコミュニケーション～，2014. 07，鹿児島市

1457011

政田 幹夫：病院薬剤師による院内製剤市販化への取り組み，第 24 回 日本医療薬学会年会，社会が求める医薬品を市販化するために薬剤師ができること，2014. 09，名古屋市

b. 一般講演（口演）

1457012

+日野村 靖，+蓼沼 宏昭，+上原 恵子，+日高 隆幸，+後藤 邦子，中村 敏明，+成川 衛：有害事象自発報告データを用いた有害事象発現時期の推定方法の検討，第 17 回日本医薬品情報学会 総会・学術大会，2014. 07，鹿児島市

1457013

渡辺 享平，松嶋 あづさ，上谷 幸男，根来 寛，矢野 良一，中村 敏明，政田 幹夫：徐放性オキシドンを導入時における嘔気・嘔吐予防対策への影響因子に関する検討，第 17 回日本医薬品情報学会 総会・学術大会，2014. 07，鹿児島市

1457014

塚本 仁，新谷 智則，*飛田 征男，*室井 洋子，*池ヶ谷 論史，*岩崎 博通，中村 敏明，政田 幹夫：固形がん患者における院内発症血流感染の臨床的特徴および予後因子の検討，第 24 回 日本医療薬学会年会，感染症治療・予防，2014. 09，名古屋市

1457015

*黒瀬 知美，*飛田 征男，塚本 仁，*市川 雅彦，*井村 敏雄，*杉本 英弘，*濱田 敏彦，*岩崎 博道，*岩野 正之，*木村 秀樹：敗血症マーカーであるプロカルシトニンの臨床診断における特異性の再評価，第 61 回日本臨床検査医学会学術集会，臨床検査を科学する，2014. 11，福岡市，臨床病理，2014. 10

1457016

+佐々木 美奈子，*山村 修，*菅谷 亜生，*黒田 有紀子，*白藤 法道，中村 敏明，*榎本 崇一，+谷口 万智子，+石上 晋三：サービス付高齢者向け住宅居住者を対象とした電気使用量と水道使用量の解析に基づく高齢者急変予測の研究，第 19 回 日本在宅ケア学会 学術大会，2014. 11，福岡

1457017

*三嶋 一輝, *岩崎 博道, *南部 千代恵, 五十嵐 敏明, *梅澤 有美子: 社会サービスを活用し社会復帰した双極性障害を患う HIV 陽性者の一例と支援者へのアンケートを実施して, 第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会, 2014. 12, 大阪市

1457018

*南部 千代恵, *小寺 美智子, *梅澤 有美子, *三嶋 一輝, 五十嵐 敏明, *田居 克規, *池ヶ谷 諭史, *岩崎 博道: 当院における HIV 陽性者療養支援の現状と課題, 第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会, 2014. 12, 大阪市

C. 一般講演 (ポスター)

1457019

*藤岡 沙織, *村上 剛, *次田 佳代, *小畑 友里江, 寺澤 優子, *重見 研司: 術前の休薬を考慮すべき薬剤への対応システムの構築, 日本麻酔科学会第 61 回学術集会, 2014. 05, 横浜市

1457020

*黒田 有紀子, *山村 修, *榎本 崇一, *白籐 法道, 中村 敏明, *濱野 忠則, *林 寛之, *寺澤 秀一: サービス付き高齢者住宅の世帯別調査からみた医療連携と服薬管理の問題, 第 5 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会, 2014. 05, 岡山市

1457021

*飛田 征男, *岩崎 博道, *室井 洋子, 塚本 仁, *池ヶ谷 諭史, +山下 政宣, *木村 秀樹, *岩野 正之: MRSA アウトブレイクに対する POT 法の有用性と限界, 第 88 回日本感染症学会学術講演会 第 62 回日本化学療法学会総会 合同学会, 感染症と化学療法—変貌する新時代への架け橋—, 2014. 06, 福岡市, 感染症学雑誌, 88 (臨時増刊号), 421, 2014. 05

1457022

田嶋 恭典, 松尾 有香, 今野 彩, 五十嵐 敏明, 中村 敏明, 政田 幹夫: トルバプタンの使用実態調査と血清ナトリウム値変動の評価, 医療薬学フォーラム 2014 第 22 回クリニカルファーマシーシンポジウム, 今求められるリバーストランスレーショナルリサーチの実践—臨床から基礎へ、そして臨床へ—, 2014. 06, ビッグサイト TFT ホール

1457023

+加藤 麻理乃, 渡辺 享平, +後藤 伸之, +久保田 康生, +佐々木 忠徳, +濱 宏仁, 政田 幹夫, +松浦 克彦, +山川 雅之, +渡部 一宏: 注射用抗がん剤調製時に生じる余剰への対応に関する調査, 第 17 回日本医薬品情報学会 総会・学術大会, 2014. 07

1457024

今野 彩, 五十嵐 敏明, 中村 敏明, +日野村 靖, +上原 恵子, 政田 幹夫: 日本の有害事象自発報告データベースを用いた新規抗凝固薬の有害事象発現時期の評価, 第 24 回 日本医療薬学会年会, 2014. 09, 名古屋市

1457025

高橋 翠, 五十嵐 敏明, 今野 彩, 宇野 美雪, 松嶋 あづさ, 中村 敏明, 政田 幹夫: 入院内服薬オーダーでの服用開始タイミングに応じた自動 PR 分割機能の開発と効果, 第 24 回 日本医療薬学会年会, 2014. 09, 名古屋市

1457026

八田 喬史, 根来 寛, 前田 彩菜, 渡辺 享平, 矢野 良一, 中村 敏明, 政田 幹夫: 胃癌および食道癌患者におけるシスプラチンによる過敏症のリスク調査, 第 24 回 日本医療薬学会年会,

2014. 09, 名古屋市

1457027

古俵 孝明, 新谷 智則, 矢野 良一, 五十嵐 敏明, 渡辺 享平, 上谷 幸男, 今野 彩, 佐々木 逸美, 中村 敏明, 政田 幹夫: 当院における病棟薬剤業務の現状と実施後の評価について, 第 24 回 日本医療薬学会年会, 2014. 09

1457028

新谷 智則, 古俵 孝明, 田嶋 恭典, 福岡 奈央, 今野 彩, 中村 敏明, 政田 幹夫: 医薬品適正使用とリスク回避における病棟薬剤業務導入の効果, 第 24 回 日本医療薬学会年会, 2014. 09, 名古屋市

1457029

櫻川 さほり, 塚本 仁, 高橋 翠, 新谷 智則, 中村敏明, 政田 幹夫: 当院における腸腰筋膿瘍患者の臨床背景と予後因子の検討, 第 24 回 日本医療薬学会年会, 2014. 09

1457030

*南部 千代恵, *小寺 美智子, *梅澤 有美子, *三嶋 一輝, 五十嵐 敏明, *田居 克規, *池ヶ谷 諭史, *岩崎 博道: 当院におけるH I V陽性者療養支援の現状と課題, 第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会, 2014. 12, 大阪府

1457031

*橋本 儀一, *片山 寛次, *北山 富士子, *早瀬 美香, *東本 真紀子, 齋木 明子, 前田 彩菜, *小竹林 徳子, *廣野 靖夫, *木村 秀樹: 患者受け入れ、送り出しの際の血清アルブミン値の取り扱い方-アルブミン換算法を有効に活用する-, 第 30 回日本静脈経腸栄養学会学術集会, **臨床栄養の最前線-エビデンスとガイドラインに基づいた臨床経験-**, 2015. 02, 神戸市, 第 30 回日本静脈経腸栄養学会雑誌, 30 (1) , 2015. 01

1457032

*廣野 靖夫, *片山 寛次, *浅川 久美子, *小練 研司, *小竹林 徳子, *東本 真紀子, 齋木 明子, 前田 彩菜, *早瀬 美香, *橋本 儀一, *北山 富士子, *山口 明夫: 当院における在宅中心静脈栄養の現状, 第 30 回日本静脈経腸栄養学会学術集会, 2015. 02, 神戸市, 静脈経腸栄養, 30 (1) , 300, 2015. 01

1457033

*早瀬 美香, *片山 寛次, 齋木 明子, 前田 彩菜, *小竹林 徳子, *橋本 儀一, *北山 富士子, *廣野 靖夫: 乳癌術後の創治癒が遷延した水疱性類天疱瘡の 1 症例, 第 30 回日本静脈経腸栄養学会学術集会, 2015. 02, 神戸市, 静脈経腸栄養, 30 (1) , 590, 2015. 01

1457034

*西村 一美, *室井 洋子, 飛田 征男, 塚本 仁, *岩崎 博道, *池ヶ谷 諭史: A 病院 ICU 看護師の患者状況による手指衛生実施の違い, 感染環境学会, 2015. 02

(2) 国内学会 (地域レベル)

a. 一般講演 (口演)

1457035

*橋本 儀一, *片山 寛次, *井村 敏雄, *黒瀬 知美, *北山 富士子, *早瀬 美香, *立平 宏美, 齋木 明子, *小竹林 徳子, *濱田 敏彦, *岩野 正之, *木村 秀樹: 臨床的栄養指標における血清アルブミン値換算の検討, 第 5 回 日本静脈経腸栄養学会北陸支部会例会, 2014. 06, 金沢市,

1457036

*黒瀬 知美, *飛田 征男, 塚本 仁, *市川 雅彦, *井村 敏雄, *杉本 英弘, *濱田 敏彦, *岩崎 博道, *岩野 正之, *木村 秀樹: 敗血症マーカーであるプロカルシトニン (PCT) の臨床診断における特異性の再評価, 第39回北陸臨床病理集談会 第22回 同 セミナー, **血管機能検査の最前線**, 2014.09, 富山市, 第39回北陸臨床病理集談会 第22回 同 セミナー プログラム・抄録集, 28, 2014.09

1457037

吉田 真理, 渡辺 享平, 多田 千尋, 高橋 翠, 今野 彩, 五十嵐 敏明, 古俵 孝明, 中村 敏明, 政田 幹夫: 精神科領域における薬剤性 QT 延長症候群予防に向けた病棟薬剤師の取り組み, 第25回日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会, 2014.11

1457038

福岡 奈央, 古俵 孝明, 松岡 大晃, 矢野 良一, 渡辺 恭平, 中村 敏明, +橋本 智哉, +北井 隆平, +菊田 健一郎, 政田 幹夫: 小脳腫瘍患者における放射線併用科学療法後の消火器症状に対して抗ヒスタミン薬による支持療法が有効であった一例, 第25回日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会, 2014.11

1457039

坪田 有未, +玉村 千代, +太田 可奈子, 矢野 良一, 松嶋 あづさ, +井上 大輔, +折坂 誠, +黒川 哲司, +品川 明子, +杉田 元気, +高橋 仁, +知野 陽子, +西島 浩二, +服部 克成, +福田 真, +山本 真, +吉田 好雄, 中村 敏明, 政田 幹夫: アジルサルタンによる羊水過少が疑われた妊娠女性の一症例, 第25回日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会, 2014.11

(3) その他の研究会・集会

a. 一般講演 (口演)

1457040

*三嶋 一輝, *岩崎 博道, *南部 千代恵, 五十嵐 敏明, *梅澤 有美子: 社会サービスを活用し社会復帰した双極性障害を患う HIV 陽性者の一例と支援者へのアンケートを実施して, 平成26年度北陸 HIV 臨床談話会, 2014.08, 吉田郡

4. グラント取得

(A) 奨学寄附金

受入件数	5 件
受入金額	1,400,000 円

5. その他の研究関連活動

(A) 学会の実績

学会の名称	役職名	氏名
日本薬剤疫学会	理事	政田 幹夫

日本薬学会	評議員	政田 幹夫
日本TDM学会	評議員	政田 幹夫
日本医療薬学会	評議員	政田 幹夫
日本薬剤疫学会	評議員	政田 幹夫
日本薬剤学会	評議員	政田 幹夫
日本臨床薬理学会	評議員	政田 幹夫
日本医療薬学会	代議員	中村 敏明
日本病院薬剤師会	学術委員会 委員	中村 敏明
日本病院薬剤師会	院内製剤特別委員会 委員	中村 敏明
日本病院薬剤師会	薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂特別委員会 委員	中村 敏明
日本医療薬学会	編集委員会 委員	中村 敏明
日本医療薬学会	認定薬剤師制度認定薬剤師試験問題小委員会 委員	中村 敏明
日本医療薬学会	出版委員会 委員	中村 敏明
日本医療薬学会	用語集編集委員会委員	中村 敏明
日本医療薬学会	学術貢献賞・奨励賞等選考委員会 委員	中村 敏明
日本臨床薬理学会	指導薬剤師	中村 敏明
日本臨床薬理学会	認定薬剤師	中村 敏明
一般社団法人日本医療薬学会	学術貢献賞・奨励賞等選考委員会（委員）	中村 敏明
一般社団法人日本医療薬学会	医療薬学編集委員会（委員）	中村 敏明
一般社団法人日本医療薬学会	出版委員会（委員）	中村 敏明

(B) 座長

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
シンポジウム等	社会が求める医薬品を市販化するために薬剤師ができること	渡辺 享平, +後藤 伸之, + 山川 雅之
シンポジウム等	リスクマネジメントプランの実践における薬剤師の役割	中村 敏明, +林 晶洋

(C) その他

<報道> 政田 幹夫: “医療ルネサンス” 変わる薬剤師, 読売, 2014. 05. 19

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関・委員会の名称等	役職	氏名	期間
国	厚生労働省，中央薬事審議会副作用被害判定調査会	委員	政田幹夫	2005～
公益法人等	日本病院薬剤師会，学術第4小委員会	委員	政田幹夫	2004～
公益法人等	福井県薬剤師会	副会長	政田幹夫	2005～
公益法人等	福井県病院薬剤師会	会長	政田幹夫	2005～
公益法人等	日本病院薬剤師会，学術第4小委員会	委員長	渡辺 享平	2007～
公益法人等	日本薬剤疫学会，認定・教育委員会	委員	中村 敏明	2013.11～2015
公益法人等	日本薬剤疫学会，治療リスク管理タスクフォース	委員	中村 敏明	2013.11～2015
公益法人等	日本薬剤疫学会，適正なリスク管理計画実施のためのガイドライン作成タスクフォース	委員	中村 敏明	2013.11～2015
その他	厚生労働省医薬食品局	臨時委員	政田 幹夫	2012.12.26～ 2015.01.24
その他	独立行政法人医薬品医療機器総合機構	委員	政田 幹夫	2014.03.19～ 2015.03.31

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
公開講座	看護実践能力開発講座，基礎からわかる薬の知識	看護キャリアアップセンター，その他	中村 敏明